

飛翔

発行責任者
平塚MAC
山本 和昭



MAC 新年会

元気に賑やかに開催

活発な意見交換や手品も

1月14日に新年会を開催しました。世の中はコロナやインフルエンザなどの感染者が増加している状況でしたが、13名に参加頂き、昨年同様に中国料理店「隆泉楼」で賑やかに開催することができました。会員の高齢化が進み、参加者が減少傾向であるのは残念ですが、全員定刻までに元気なお姿で参加いただきました。山本会長の挨拶と乾杯の発声で始まり、二つのテーブルに分かれて中華料理をつまみながら、それぞれ好きな飲み物を飲みながらの歓談となりました。

MACの創立メンバーのお一人である明神さんも参加され、当時のお話を伺えたことは参加された皆さんにとって意義深いことだったのではないのでしょうか。

参加者がMACに対するそれぞれの思いを話され、活発な意見交換がなされました。また、福島さんによる手品披露は拍手喝采でした。手も口も達者な名人芸でありました。

まだまだ語り足りないという方もおられましたが2時間という限られた時間内での事、名残り惜しくはありますが、来年は更に盛会に新年会を開けることを約してお開きといたしました。



明神さんのお話を傾聴

学習会

久々の開催

多様な経験の会員に学ぶ

今回参加できなかった方も次回は体調を整えて是非ともご参加ください。

笹ヶ瀬 正二 記

2月20日平塚市民活動センターで「学習会・会員に学ぶ」を開催しました。(参加者25名)「会員に学ぶ」は人気のイベントでしたがコロナもあり久しぶりの開催となりました。今回会員3名の貴重なお話を聞くことができました。

豊富な経験談披露

一、福島亨氏『私が流通業界の体験で得たもの』

福島氏が学生時代から関わり長年身を置いていた流通業界の発展と、その裏側や今後の少子高齢化に伴う業界の将来など部外者では知れない

『定時総会と懇親会の開催』

平塚MAC定時総会を4月17日に開催します。日時・場所は枠組みのご案内となります。皆さまのご参加をよろしくお願い申し上げます。議案書は4月初に配布予定(メール・レターケース経由)です。また、総会後には懇親会を行います。多くの会員のご参加お待ちしております。

- ・日時: 令和7年4月17日(木) 15時~16時半
(受付開始: 14時30分)
- ・場所: 市民活動センター 2階A・B会議室
- ・会費:
年会費(1,000円)、
機関紙郵送希望者は郵送費(1,000円)、
懇親会参加者は会費5,000円

当面のスケジュール

- 4/10、24(木) パソコン勉強会
- 4/7、21(月) パークゴルフの会
- 4/4、11、18、25(金) 囲碁を楽しむ会
- 4/17(木) 定時総会&懇親会

話は苦手でも何とかなつたお話など得難いものでした。

興味深いお話でした。講演後は熟達した手品を披露していただきました。



二、小田切脩氏『出張でドイツ、アメリカに行った時の思い出』

小田切氏のお話は長年外資系製薬会社3社で基礎研究部門に従事され、アメリカ、ドイツに出張した際の業務の進め方や付き合い方などカルチャーショックの模様や、英会

三、中村輝夫氏の『世界に誇る日本のトンネル技術』私のいきさかの関わりについて

中村氏のお話では、日本のトンネル技術は昔からポテンシャルが高く、地盤など



条件の悪い中で、戦後の成長期に大量の工事を実施し発展した。青函トンネルでの日本の技術は英仏海峡横断トンネルにも活用された。また、トンネル標準示方書(シールド編)と言うマニュアルの作成に関わり、それが今も使われているのが誇りと思っている。

大好評 次回も計画

今回参加の高橋龍正さんは「久しぶりに面白くためになる話を聴けた。他の人の経験を自分のことのように聴けるのは貴重な経験。これができるのがMAC。今後も続けて欲しい」と、意見頂きました。

今後も年一回は「会員に学ぶ」を計画したいので、演者を募っています。皆様よろしく願います。

世話人 中村輝夫 記